

# 施設利用について

【ご意見】（令和8年2月24日受付）

- ①入浴施設(特につるの湯、Re SPA シンコースポーツ)の開館時間を延ばしてほしい。
- ②市の収入を増やししながら、利便性の向上と人口増をはかるため、長野市のように市街地に、道の駅や入浴施設などの設置・移転をしてほしい。
- ③今後、大学の建設も予定されているため、屋代駅前の本格的な開発をしてほしい。
- ④市の財政が厳しいため、旧戸倉庁舎、旧上山田庁舎を民間企業に売却したらどうか。

【回答】

## ①入浴施設の開館時間について【市民生活課】

施設の開閉館時間につきましては、様々なご意見をいただいているところです。いただいたご意見も参考にしながら、人材不足や人件費高騰などの運営経費増加とのバランスも考慮したうえで、市民の皆様がより多く利用いただける営業時間を指定管理者と協議をまいります。

## ②市街地の開発について【総合政策課】

「道の駅」は、地域の特産物を販売する場として、さらには観光情報の発信拠点とする施設であり、「入浴施設」も、観光客だけでなく健康促進や交流の場としての機能も期待できます。

長野市を事例に挙げられましたが、市内中心部に同様の施設を設けることで、市の税収や入場者数の増加に結びつき、地域の活力をさらに高めるものと想定されます。

今後、他市事例や地元の皆さまや関係団体からの意見も踏まえ、利便性向上及び人口増にも繋がるかどうかも含めて調査・研究してまいります。

### ③屋代駅前開発について【総合政策課】

令和9年4月に開設される「清泉大学農学部（仮称）」は、地元にとっても大きなチャンスではありますが、その魅力を最大限に引き出すためには、屋代駅前通りも含め、周辺環境整備が不可欠であります。

現在、屋代駅は「長電バス屋代須坂線」「循環バス」など地域交通の拠点となっており、多くの通勤通学者が利用しておりますが、ご指摘のとおり、駅前通りは空き店舗も散見され、人通りが多いとは言えません。

ただ、現在、地元住民や市民団体などによる様々なイベントが開催されており、交流拠点の場としての賑わいも見せております。また、屋代駅前に「サテライトオフィス」を開設しており、県外企業を中心に新事業を創出し、市内経済の循環の活性化を図っております。

今後は、若い学生にも屋代駅前の一層の賑わいを創出するような取り組みを提案いただきながら、地域（屋代駅前）の発展に努めてまいります。

### ④旧庁舎について【財政課】

現在、旧戸倉庁舎はふれあい福祉センターとして、旧上山田庁舎は歴史文化財センターとして主に利用されておりますが、両施設とも建築後45年以上を経過し、老朽化が進行しております。

ご指摘のとおり、公共施設の維持管理には多額の費用がかかる一方、少子高齢化の進行や生産年齢人口の減少により税収は不透明な状況です。現在の行政サービスを維持していくためには、旧戸倉庁舎、旧上山田庁舎の処分も含めた公共施設複合化等の再編が必要不可欠であると考えております。

持続可能な千曲市とするため、公共施設等の全体を把握し長期的視点に立って、効果的・効率的な管理運営を引き続き推進してまいります。